

## 腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 について ( 腹腔鏡による 鼠径ヘルニア手術 )

愛媛医療センター外科では腹腔鏡での鼠径ヘルニア修復手術を行っています。

この方法では、全身麻酔を行い、腹部に5mm（12mm）の小孔を3か所作成し、腹腔鏡による操作で、鼠径ヘルニアを修復します。腹腔内からほぼ腹膜のみを剥離し、メッシュでヘルニア孔を塞ぐ方法ですので、鼠径を切開する方法に比べて、かなり痛みが少なく、手術翌日（翌々日）に退院できています。

この手術を受けるには、必要な身体条件がありますので、手術前にチェックが必要です。

